

箱の中に赤い紙が2枚、青い紙が3枚、黄色の紙が4枚入っている。この箱の中から3枚の紙を取り出す。(一度取り出した紙は箱の中には戻さない)

【1】赤い紙→青い紙→黄色の紙の順番で取り出す確率は？

【2】同時に3枚の紙を取り出す場合、青い紙1枚と黄色の紙2枚を取り出す確率は？

解答/解説

【1】1/21

それぞれの色の紙を取り出す確率を求めれば良いため、

「 $2/9 \times 3/8 \times 4/7 = 24/504 = 1/21$ 」となる。

【2】3/14

青い紙1枚と黄色の紙2枚を取り出す組み合わせを全体の組み合わせで割れば良いため、「 $3C1 \times 4C2 / 9C3 = 18/84 = 3/14$ 」となる。

(3) 損益計算

A商店では、4割引で商品を販売したとしても120円の利益が出るように定価設定をしている。定価1,200円の商品を定価のまま販売した場合、利益はいくらになるか？

解答/解説

600円

定価1,200円の商品の4割引の値段は「 $1,200 \times (1 - 0.4) = 1,200 \times 0.6 = 720$ 円」となる。4割引で商品を販売したとしても120円の利益が出るため、「 $720 - 120 = 600$ 」という計算式から原価は600円ということが分かる。つまり、定価1,200円の商品を定価のまま販売した場合の利益は「 $1,200 - 600 = 600$ 」となり、利益は600円ということが分かる。

適性診断AnalyzeU+(自己分析診断ツール)

<https://px.a8.net/svt/ejp?a8mat=35ATUC+5E3CRE+48ZS+68U4Y>